

やちまた

令和7年(2025年)
第**240**号(5月1日発行)

市議会だより



千葉黎明高校野球部、甲子園で奮闘！



主な内容

1月臨時会・3月定例会

- | | |
|-------------|-------|
| ○ 提出された主な議案 | 2P |
| ○ 新年度予算審査 | 3P |
| ○ 委員会審査 | 4P |
| ○ 議案の審議結果 | 5P |
| ○ 一般質問の内容 | 6～15P |
| ○ おしらせ | 16P |



1 月臨時会

1 月臨時会は、1 月 31 日に開会し、議案 2 件が提出され、可決されました。

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																		
			議長	誠和会			公明党			やちまた21		日本共産党	新誠会	会派に所属しない議員							
			山口孝弘	小菅耕二	鈴木広美	小川喜敬	小山昌弘	角麻子	木内文雄	栗林澄恵	清水顕司	林政男	加藤弘	小澤孝延	丸山わき子	若泉聡志	小高良則	石井孝昭	桜田秀雄	木村由希子	後藤祐樹
令和7年1月臨時会議案等賛否一覧																					
市長提出議案																					
議 1	監査委員の選任について	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○
議 2	令和6年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 議・・議案

※山口孝弘議長は採決に加わりません。

各議員の賛否欄 ○・・賛成 除・・除斥

(臨時会) 高等学校野球全国大会出場補助金

千葉黎明高等学校野球部の体育会野球部が、第 97 回選抜高等学校野球大会に選出されたことから、本市の知名度の向上、青少年をはじめとする多くの市民との一体感や連帯感の醸成を図ることを期待し、補助金による支援を行いました。

3 月定例会の主な議案

3 月定例会は、2 月 12 日に開会し、市長から諮問 2 件、議案 25 件、議会運営委員会から発議案 2 件のほか、請願 2 件が上程され、各委員会で審議を行い、3 月 13 日に閉会しました。また、定例会では、2 月 18 日、19 日、20 日に合計 15 人の議員が市の行政について一般質問を行いました。

市の職員の給与の削減

財源不足により厳しい市の財政状況の中、令和 7 年度の予算編成のため、市の特別職と一般職の 4 級以上の職員の給与を削減しました。



令和 7 年度予算

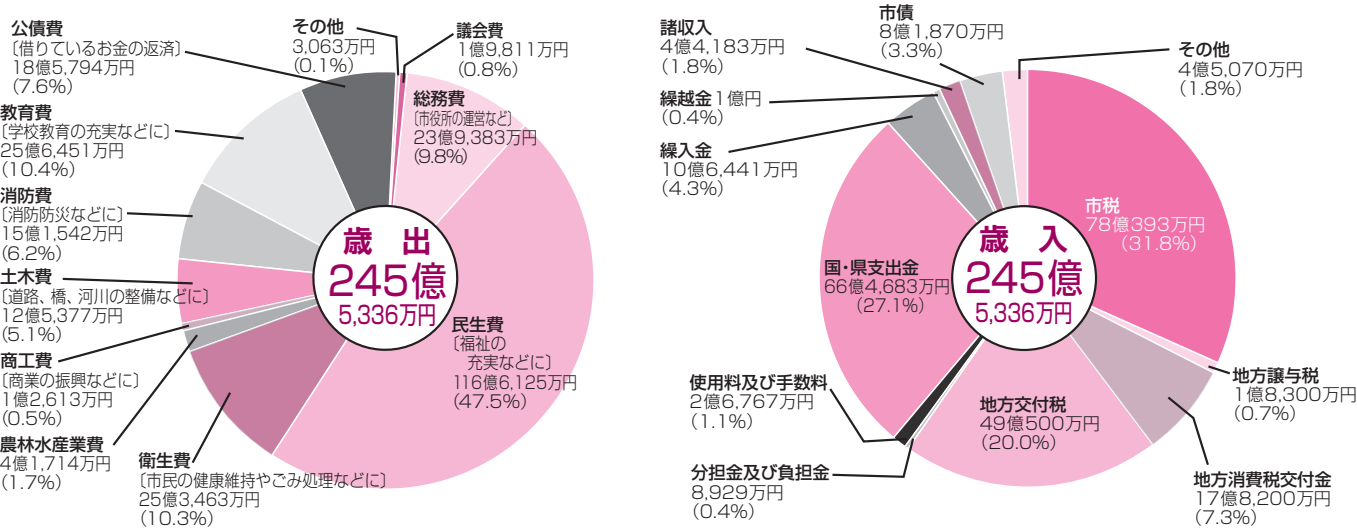
令和 7 年度の一般会計などの予算について、議長を除く議員 18 人による予算審査特別委員会を設置し、3 月 6 日、7 日、10 日、11 日の 4 日間の日程で審査をしました。(詳細は 3 ページ)



令和7年度予算審査特別委員会

令和7年度の市の予算の審査を行うため、議長を除く議員18名を委員とした特別委員会を設置しました。委員長に林政男議員、副委員長に小山昌弘議員が選出され、3月6日、7日、10日、11日の4日間に渡り、慎重に審査が行われました。

令和7年度一般会計予算(補正後)



◆ 令和7年度予算 ◆			
区 分	令和7年度当初予算額①	令和6年度当初予算額②	増減額①－②
一 般 会 計	245 億 5,336 万円	235 億 1,000 万円	10 億 4,336 万円
国民健康保険	83 億 6,978 万円	85 億 1,081 万円	－ 1 億 4,103 万円
後期高齢者医療	9 億 7,145 万円	9 億 3,682 万円	3,463 万円
介護保険	56 億 63 万円	56 億 3,541 万円	－ 3,478 万円
下水道事業	11 億 7,561 万円	11 億 3,910 万円	3,651 万円
水道事業	15 億 6,006 万円	16 億 7,239 万円	－ 1 億 1,233 万円

委員会での主な質疑

問 今回の一般職の給与の削減の効果は。

答 今回の給与削減は、行政職4級以上及び満61歳以上の職員を対象として、給与月額2%の引き下げ。地域手当3%の不支給。管理職手当の20%を削減するものです。効果は、一般会計ベースで給料が2,589万4千円。職員手当が、7,471万7千円。合計で1億61万1千円です。

問 毎年不足する数十億円の財源を確保の取り組みは。

答 歳入の確保のため、企業誘致等による税収の確保、未利用地等の活用、適正な使用料、手数料の確保、ふるさと納税の推進を。歳出の削減として、総人件費の抑制、事務事業の見直し、大型事業の抑制。また、公共施設のあり方を見直しとして、維持管理コストの縮減、集約化や統合を考えています。

問 今後、数年間で数十億円の財源不足になるとの説明があった。今後の財源確保の計画は。

答 今後の財政の見通しは、歳入予算は減少傾向です。歳出予算は、高齢化や子育て支援対策の強化に伴う扶助費の増加、公共施設の老朽化に伴う普通建設事業費の増加や人件費の増加などにより、令和7年度から11年度の5年間で大幅な収支不足が見込まれ、今後さらにきびしい財政状況になると予想しています。そこで、本年1月に庁議で決定されました財政健全化に向けた取り組み方針に基づき、早期の健全化に取り組む組織を立ち上げるなど早急に対応を図ります。

委員会での審査

紙面の都合上、
質疑等の内容の
一部を掲載してい
ます。

総務

総務常任委員会では請願1件を含む11案件について審査しました。

◆特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正

予算編成にあたり、大幅な財源不足が見込まれるため、特例的に特別職の給与削減を行います。

問 今回の特例的な措置をとった市長の考えは。

答 現在の厳しい財政状況を鑑み、平成27年度の減額措置を参考にしながら、削減率を決定しました。財政の健全化を最重要課題とし、全力で取り組みます。

◆一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定

厳しい財政状況を踏まえ、行政職給料表4級以上の職員と令和7年度中に満61歳以上となる職員給与削減を行います。

問 削減対象となる職員のワークパフォーマンス、メンタル面について、維持や向上に向けた考えは。

文教福祉常任委員会では請願1件を含む4案件について審査しました。

文教福祉

答 職員のモチベーションが下がることも想定されますが、職員が一番に行うべきは、財政健全化に向けて全庁一丸となって取り組むことです。

問 プロジェクトチームを立ち上げて財政健全化の取り組みを行うとのことだが、これからの財政健全化への見通しは。

答 さらに努力を積み重ねて、健全財政の方向性を示します。

◆国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の後期高齢者支援金分の課税限度額の引き上げを行います。

問 後期高齢者支援金の2万円の増額の理由は。

答 保険税、保険者間の公平性を図るため、所得の多い方に払っていただくための改正です。

◆政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める請願書

職員が庁舎内で政党機関紙を勧誘されたり購読することによる心理的な圧力についての実態調査と適切な対応を求める請願です。この件については、議員間討議を行いました。

◆介護保険条例の一部改正

高齢者補聴器購入費用助成事業の実施に伴い、介護保険法に基づく保健福祉事業の規定を新たに追加するための改正です。

問 購入費用に対して2万円の助成とのことだが、2万円以内のものは全額助成になるのか。

答 耳が聞こえない状況で医療機関を受診し、相談した上で補聴器が必要な方への補聴器の購入費用の助成です。補聴器の価格の相場から2万円以内で購入できるものは想定していません。

◆一般会計補正予算

八街中央中学校の屋内運動場長寿命化改良工事管理支援業務の内容は。

答 耐震改修工事、構造計算や公共建築工事の工事管理業務は、専門的な知識により精査を行う必要があります。また工事監理者の判断や対応等について、専門的な知識のもと、精査を行います。本市において対応できる体制がないことから、監理支援業務を委託するものです。



経済建設

経済建設常任委員会では、4案件について審査しました。

◆市道路線の認定

開発行為により市に帰属された17路線の認定について現地調査を行い、審査しました。

問 市道路線として認定されるための条件等は。

答 市道として認定する道路は、一般交通の用に供され、安全かつ円滑な交通を確保することができるとすると規定されています。今回は、第2条第1項第2号の都市計画法に基づき、市と協議し帰属した道路です。

◆一般会計補正予算

問 落花生種子更新補助金の減額について、この事業は、落花生の品種の特性を維持するために種子更新が必要であることから3から4年に一度程度、定期的な更新を行うものだと思うが、市から種子更新の周知や推進は行っているのか。

答 積極的な推進は行っていないが、農家さんの作付けの計画の中で自主的に更新されるものと考えています。



議案番号等	件名		結果	各議員の賛否																	
				議長	誠和会			公明党			やちまた21		日本共産党	新誠会	会派に所属しない議員						
				山口孝弘	小菅耕二	鈴木広美	小川喜敬	小山昌弘	角麻子	木内文雄	栗林澄恵	清水颯司	林政男	加藤弘	小澤孝延	丸山わき子	若泉聡志	小高良則	石井孝昭	桜田秀雄	木村由希子
令和7年3月定例会議案等賛否一覧																					
市長提出議案																					
諮 1	人権擁護委員候補者の推薦について		適任と認める	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮 2	人権擁護委員候補者の推薦について		適任と認める	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 1	固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	八街市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	八街市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 4	八街市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び八街市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 5	八街市一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 6	八街市特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
議 7	八街市一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
議 8	八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
議 9	八街市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 10	市道路線の認定について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 11	令和6年度八街市一般会計補正予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 12	令和6年度八街市国民健康保険特別会計補正予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 13	令和6年度八街市後期高齢者医療特別会計補正予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 14	令和6年度八街市介護保険特別会計補正予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 15	令和6年度八街市下水道事業会計補正予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 16	令和6年度八街市水道事業会計補正予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 17	令和7年度八街市一般会計予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×
議 18	令和7年度八街市国民健康保険特別会計予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
議 19	令和7年度八街市後期高齢者医療特別会計予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
議 20	令和7年度八街市介護保険特別会計予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
議 21	令和7年度八街市下水道事業会計予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 22	令和7年度八街市水道事業会計予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 23	令和6年度八街市一般会計補正予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 24	令和6年度八街市一般会計補正予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 25	令和7年度八街市一般会計補正予算について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案																					
発 1	八街市議会政務活動費の交付に関する条例の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発 2	八街市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願・陳情																					
請 1	訪問介護基本報酬の引き上げと、介護報酬の再改定などを求める請願書		継続審査	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請 2	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める請願書		不採択	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	退	退	○	×	×

議案番号等欄 諮…諮問 議…議案 発…発議案 請…請願 陳…陳情
※山口孝弘議長は採決に加わりません。
各議員の賛否欄 ○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席

市政を問う！

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。

3月定例会の一般質問は、2月18日(火)、19日(水)、20日(木)の3日間に15名の議員が質問しました。(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

一般質問の様子をインターネット議会中継で動画配信しています。

八街市議会インターネット中継

検索



代表質問

八街の発展は

成田空港の活用で

やちまた21 林 政男



質問動画

令和7年度歳入確保

問 令和7年度の歳入拡大の見通しは。

答

昨今の社会情勢による金利や株価の上昇により利子割交付金や株式等譲渡所得割交付金の増加と、令和2年度の創設以来、毎年大きく増加している法人事業税交付金が引き続き増加すると予想されています。また、物価高騰に比例して地方消費税交付金や民間事業者の開発などによる税収入の増額も見込んでいます。歳入確保の取り組みは、今年度に策定した八街市行財政改革プラン2025と財政健全化に向けた取組方針に基づいて、未利用地等の売却や貸付け、適正な使用料・手数料の見直し、ふるさと納税の推進に取り組み、新たな財源確保についても調査・検討を進めていきます。また、中長期的な財源確保として、企業誘致や産業振興、地域の特性や資源を活かした戦略的な街づくりによる税収効果の創出に向け、八街市都市計画マスタープランに示す街づ

地方創生総合戦略

問 地方創生交付金の活用策は。

答

石破内閣が掲げる地方創生2・0を達成するための地方支援施策として、デジタル田園都市国家構想を発展させた「新しい地方経済・生活環境創生交付金」が創設されました。八街市総合計画2025や、人口減少克服や地方創生に焦点化した計画である第3次まち・ひと・しごと総合戦略に対し、「新しい地方経済・生活環境創生交付金」を受けられるように積極的に検討していきます。

成田空港圏への対応

問

千葉県では成田空港周辺

での9市町に加えて印旛地域を含めて空港圏を発展させようという計画があるが、本市の対応は。

答

成田空港の機能強化に伴う印旛地域の活性化には千葉県や周辺市町との連携が重要です。令和5年12月25日に本市で開催された千葉県知事と印旛郡市首長会で、空港を核とした地域全体の活性化について意見交換をしました。

また、昨年7月29日に千葉県庁で開催された千葉県知事と市町村長会で、成田空港の機能強化を活かした周辺市町との連携の取り組みについて、意見交換をしています。

そのほか成田空港騒音対策委員会の富里地区部会としての要望活動、酒々井インター周辺活性化協議会での成田空港と酒々井インターチェンジをつなぐ道路整備の要望活動などを実施し、印旛地域全体と成田空港との調整について、千葉県や各市町との連携を図っています。



▲成田国際空港

代表質問

活気みなぎる

ふるさと八街

誠和会 小菅 耕二



質問動画

令和7年度予算編成

問 総合計画2025・前期基本計画がスタートする7

年度の予算編成での重点施策は。

答 まち・ひと・しごと創生

総合戦略の4つを基本目標

とし、①人と人がつながり安全

安心に暮らせる街づくりでは、

自転車用ヘルメット購入助成、

ふれあいバスやデマンド交通の

運行業務、道路改良。②住みた

い訪れたいと感じる街づくりで

は、中央公民館大会議室の天井

改修、産業祭や落花生マラソン

大会の開催。③人と産業を育み、

安定した雇用を創出する街づく

りでは、農業経営発展支援事業

補助金、土地改良推進事業費、

商工会議所事業補助費。④結婚・

出産・子育ての希望をかなえ、

誰もが活躍する街づくりでは、

子ども医療費助成、中学校地域

部活動推進などです。

新規事業は。

吉倉交差点改良事業に伴

う通学路安全対策、けやき

保育園への整備工事費助成、口腔内疾病の早期発見治療につなげる成人歯科検診、高齢者に対し補聴器の購入助成、経営体育成支援事業補助金、農業経営発展支援事業補助金、実住小と八街中の照明LED化工事設計業務です。



▲交通安全対策が予定される吉倉交差点

問 令和7年度の予算編成に

おける歳入確保は。

答 今年度策定した八街市行

財政健全化に向けた取組方針に

基づき、未利用地等の売却、貸付け、適正な使用料・手数料の見直し、ふるさと納税の推進などに取り組み、新たな財源確保についても引き続き調査・検討を進めていきます。また、中長期的な財源確保に向けて、企業誘致や産業振興による税収効果の創出に向け、八街市都市計画マスタープランに示す街づくりを推進していきます。



北村市長の政治姿勢

問 令和6年度末の市債残高

見込みと7年度以降の見通しは。

答 今年度末は約191億4

千万円となり、見通しは、

大型事業の予定がなく、建設地

方債と臨時財政対策債の借り入

れが横ばい・減少傾向にあり、

令和7年度は借り入れ予定がないことから、市債残高は減少していくと見込んでいます。

問 4期目を当選され、2年

3ヶ月を振り返り、市長自身の評価は。

答

市民の皆様の声を聞き、街づくりを進めていくとい

う基本的理念を基に、総合計画

2015で掲げた将来都市像の

実現に向けて、公約との整合性

を図りながら、全力で取り組ん

できました。実施途中の事業も

ありますが一定の成果を上げた

ものと考えています。

問 4期目後半の注力、目標

は。

答 総合計画2025が4月

から始まり、これからの市

政運営では様々な機会を捉えて

市民の皆様のご意見を拝聴し、

一人ひとりの声を大切にした街

づくりを進めていきます。人口

減少や物価高騰などで、本市

の財政状況は非常に厳しい状況

なので、歳入歳出の両面にお

ける対策を実施するなど、市民

や市議会議員のご理解ご協力を

頂きながら、早急に財政健全化

に向けた取組を行うことにより、

持続可能な行財政基盤の確立に

努めてまいります。

その他の質問

◆JR八街駅ホームの延伸

◆成田空港拡充における周辺自

治体との連携

代表質問

市長の政治姿勢

日本共産党 丸山 わき子



質問動画

一 新年度予算

問 予算編成にあたり、北村

市政の下で2度目の職員給与削減による財源確保となるが、この経緯は。

答 扶助費の増や物価高騰な

どの影響により、財政調整基金を全額投入しても予算が組めないという危機的状況となったことから、聖域を設けることなく、全ての事業の徹底した見直しを行いました。さらに、今後安定した住民サービスを提供するため、特別職の報酬、また不本意ではございますが、苦渋の決断をし若年層を除いた一般職給与を削減したところで

問 職員の給与削減は1年限りの対策との事であるが、総額は約1億円を超し、職員に大変な犠牲を払わせることになる。

このような状況を招いたのは、この間の財政硬直化のもとで、その対応や対策をやつてこなかったツケではないか。

答 平成18年3月に策定した

八街市集成改革プランをはじめ、その後も見直しを図りながら行財政改革を進めてきましたが、令和元年度の台風被害、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応を最優先してまいりました。中長期的な取り組みとなる市有財産の有効活用、公共施設の集約化や統合に向けた取り組み、公営企業の経営健全化への取り組み、ごみ処理に対する手数料等の見直しなどは、進展していない状況です。

一 持続可能な消防団

問 消防団員の減少は止まら

ず、団員の高齢化と勤続年数の長期化、新規団員の確保が

できないなど、年々深刻な状況となっている。改善に向けて、団ごとの実態把握を。

答 速やかに実態把握の実施

に向けて、消防団との調整を行っていきます。

問 消防力の低下を防ぐために、消防団再編の取組は。

答 分団の統合や再編につ

いて地元の意見を尊重し、慎重に検討を進めます。



一 農業問題

問 人・農地プラン、地域計

画づくりにあたって、国が考えているようにスムーズに進んでいくのか。

答 今後、農林水産省令の

計画基準に適合するところで、なかなか課題はありますが、地域計画の策定作業を鋭意進めていきます。



問 計画策定にあたって、各地

の懇談会からは、「農業はもうからないので今後の希望が持てない」「設備投資の経費が多くなり、売上げで経費分を回収できるか不安」など、農家の皆さんの切実な意見が出ている。計画と同時に、積極的な産業振興政策の展開を図ることが求められているが。

答 国・県などの施策を注視しながら、市独自の策についても調査・研究していきます。

代表質問
八街市の未来

公明党 清水 顕司



質問動画

【財政健全化の取り組み】

問 歳入確保のための、ふるさと納税の取り組みは。

答 ふるさと納税推進の具体的な取組については、令和6年度に「楽天ふるさと納税」や「ヤフーふるさと納税」など、6つのポータルサイトを追加し現在は11のポータルサイトを運営し、今後多くの方に本市を知っていただくため、ふるさと納税ポータルサイトの追加について検討します。

本市の魅力発信として、シティプロモーションとの連携による広報周知も強化していきます。

返礼品の充実と開拓については、本市の特産品である落花生のバリエーションの拡充、人気の高い返礼品の提供数の拡大、民間リゾート施設に関連する新たな返礼品の開拓など事業者と検討を進めていきます。そのほか、新たな企業の進出により当該企業の商品を返礼品として扱ったことをきっかけに寄附額が大幅に増加した事例も全国的

に多くありますので、返礼品の開拓に向けた情報収集に注力しながら、ふるさと納税を推進していきます。

問 ふるさと納税を広めていくためには、八街市を知っていただく必要が当然あります。シティプロモーションも含め、八街市の魅力を伝え、広めていくために重要なツールの一つとなるのがSNSです。そこで、SNSを活用したふるさと納税の取り組みは。

答 八街市公式Xを利用し、特産品の落花生、人気のスイーツ、スイカの先行予約など、SNSを通じてふるさと納税の魅力を発信しています。本市を応援したい気持ちや地域への愛着を育み、また地場産品や地域の文化などを知っていただく機会を創出するとともに、多くの方にふるさと納税への理解と参加を促すことにもつながると考えています。今後も引き続き努力していきます。

問 若い世代や利用者の多い世代をターゲットにした返

礼品の選定等の検討は。

答 返礼品の開拓については、特に年齢層を重視した形では行っていないですが、多くの方に市の魅力を知っていただくように努めています。今後引き続き、若い世代の方々へのPRについてはSNSをより効果的に活用していきます。



【シティプロモーション】

問 今後のシティプロモーションの取り組みは。

答 現在のシティプロモーションの取り組みは、広報やちまた、市ホームページ、SNSなどによる情報発信、やちまた応援大使及びPR大使の効果的活用、千葉県主催の移住定住相談会への参加、市外とつながるイベントなどへの参加や市特産物の出品などを中心に行っています。令和6年度はフィルムコミッションとして市内の店舗や名所について、テレビ番組などのメディアの露出や、本市のマスコットキャラクター「ピーちゃんナツちゃん」が人気ゲームとコラボレーション

するなど、本市について話題となる機会が多いと感じており、認知度は上昇しているものと考えています。

問 今後のシティプロモーションの取組として、現在行っている活動に加えSNSツールについて調査・研究し若年層へのPRや市内外への情報発信に努めます。

答 人気ゲームとのコラボレーションとは。

人気ゲームを発祥とする作品イベントが幕張メッセで開催されたことを記念し、八街市のイメージキャラクター「ピーちゃんナツちゃん」とのコラボレーションが実現したものです。シールやキーホルダーなどのグッズが作成され、市公式Xで紹介したところ約1千400件の反応をいただき本市を知っていただく絶好の機会であったと考えています。



八街市イメージキャラクター
ピーちゃん
ナツちゃん

代表質問

やちまた道の駅(仮称)建設を!

新誠会 石井 孝昭



質問動画

一 財政問題

問 現状の厳しい市財政運営の要因分析と来年度以降の財政運営の見通しは。

答 令和7年度から令和11年度の5年間で大幅な収支不足が見込まれ、この収支不足を毎年度、財政調整基金で補填した場合、令和8年度以降の予算編成にあたり収支不足になると予測します。令和7年度当初予算編成後の財政調整基金の残高見込みは約1億8千万円となり、さらに厳しい財政状況になります。

問 需要と供給、歳入と歳出、プライマリー・バランスの観点からの見解は。

答 財政健全化に向けた取り組みを着実に進めていきます。

問 具体的な歳入確保策は。
答 企業誘致や産業振興によ

る税收効果の創出に向け、行財政改革を進めていきます。

問 複数年を見越した財政計画づくりを進めるべきでは。

答 5か年の財政推計を基に、将来を見据えた財政運営を行っていきます。

問 八街市財政健全化条例(案)制定に向けての考え方は。

答 全国の自治体の調査・研究を行います。

一 シティプロモーション

問 八街市に対して愛着や誇りを持てるシビックプライドを醸成する具体策は。

答 様々なPRの手法を用いてシビックプライドの醸成を目指します。

問 シティプロモーション担当職員が果たす役割と有用性は。

答 主に市公式LINEやXなどのSNSを利用した情報発信であり、魅力発信を担うシティプロモーションと広報が結合することにより、様々な情報効果的に発信でき、シビックプライドの醸成にもつながります。

問 防災機能を備えた「やちまた道の駅(仮称)」建設に向けて本市の考え方は。

答 民間事業者による道の駅の構想が上がった際には、市の活性化につながる事業であることから、十分協議を行い、できる範囲で協力していきます。

問 千葉黎明高校野球部が甲子園に出場する絶好の機会に、八街市を全国に発信し、プロモートしていく具体策は。

答 SNSを中心とした情報発信を効果的に活用し、本市の魅力を多くの方に知っていただくよう努めます。

一 ふるさと納税

問 ふるさと納税の現状と今後の展望は。

答 令和7年1月末現在で過

去最高の約9千500万円の寄附をいただいています。自主財源確保の観点からも、ふるさと納税をさらに推進していきます。

問 ふるさと納税制度の強化策は。

答 特産品である落花生のバリエーションの拡充、人気の高い返礼品の提供数の拡大、また民間リゾート施設に関連する新たな返礼品の開拓などにも注力し、ふるさと納税をさらに推進していきます。

問 返礼品の選択と集中は。

答 落花生やスイカなどの市の特産品として強化し、返礼品を拡充させていきます。

問 目標値の設定と今後の専門職員配置は。

答 まずは目標額1億円を目指しており、その後は、その都度、目標額を設定しながら取り組めます。現状は職員1名で対応していますが、専門の職員配置は寄附額の動向を見ながら検討していきます。

個人質問

市民の声が
反映されるまちに

日本共産党 若泉 聡志



質問動画

一 国民健康保険

問 マイナ保険証の紐付け解除の周知は。

答 利用解除の受付は窓口・公式LINEで受け付けており、ホームページで周知を図っています。

問 公式LINEでの周知は可能か。

答 利用者に国保以外の方もいるので考えていません。

問 短期保険証が廃止されたが、対応は。

答 特別療養と記載された資格確認書を発行し、特別療養費の支給に変更となります。

問 均等割の廃止を国に対して求めるべきでは。

答 千葉県市長会等を通じて働きかけをしています。



一 公共交通

問 チョイソコやまた登録者に向けてアンケートを行ったが、その結果は。

答 地域公共交通協議会の資料として使用し、アンケート結果の情報共有について準備を進めています。

問 市民からも問題点が指摘されているが、利便性向上をどのようにしていくのか。

答 認可変更を伴わない範囲内で見直しを検討しています。

問 公共交通の利用促進は。

答 広報誌・ホームページ・SNS等を活用し、周知をしていきます。

問 「八街っ子夢議会」で生徒の通学に配慮したバスという提案があった。実施すべきでは。

答 いただいたご意見も取り入れながら検討していきたいと考えています。

個人質問

誰もが投票しやすい
環境整備を

公明党 角 麻子



質問動画

一 高齢者や障がいのある方への支援

問 投票に関して手伝ってほしい内容にチェックを入れて係員に手渡すとスムーズに投票できる「投票支援カード」と、投票所で手伝ってほしいことなどを絵や文字の表示を指さし、自分の意思を伝えられる「コミュニケーションボード」の導入は。

答 投票環境の制約の解消・改善は最重要な取り組みであり、速やかに導入します。



問 視覚障がい者の方への投票の際の支援は。

答 点字での投票と、係員が代わりに記入する代理投票

が認められています。

問 代理投票制度とは。

答 心身の故障などにより、自分で投票用紙に記載できない方のための制度です。係員二人が付き添い、一人が投票したい候補者や政党名をご本人の意思を確認した上で、投票用紙に記載します。もう一人は、ご本人の意思どおりに記載されているかを確認し、投票箱の前まで誘導し、ご本人に直接投票してもらいます。

問 視覚障がい者が自分で候補者名を記入できるように工夫された投票用紙記入補助具の導入の考えは。

答 自分で一票を投じた達成感を得られる効果が期待できるところから、導入を前向きに検討します。

個人質問

継続可能な農業経営

公明党 木内 文雄



質問動画

農業の課題

問 新規就農者を増やすためには。

答 農業に興味を持つ若者が実際の農作業を体験し、その経験を基に自らの農業経営を立ち上げる際に、各種支援制度の活用について丁寧に説明するなど、安心して農業に取り組むことができる環境づくりに務めていきます。

企業誘致

問 企業誘致の目標は。

答 八街市都市計画マスタープランにおいて、酒々井インターチェンジ及び山田インターチェンジ周辺を産業物流・交流拠点に位置付け、本市の特性や資源を活かした街づくりのため、八街市行財政改革プラン2025において、企業誘致を推進するよう目標を定めています。

外国人の移住

問 外国人の子どもが日本語を話せるようになったことから親に付き添い、病院に行くなどで学校を休みながら、ヤングケアラーにつながっているケースへの対応は。

答 教職員がヤングケアラーの状況や心情についての理解を深め、早期発見や適切な対応が取れるよう、関係機関の協力を得ながら、会議や研修での啓発活動を行い、情報を入手した際には、国籍を問わず、適切な支援が受けられるよう、関係機関と連携していきます。



個人質問

総合計画2025のまちづくり

公明党 栗林 澄恵



質問動画

健やかに成長できるまち

問 搾乳室、搾乳できる場所の整備は。

答 来庁する市民や職員の多くが利用する総合保健福祉センターの授乳室を搾乳室として利用できるよう、入り口に啓発するマークなどを表記しました。今後、ホームページ等により周知をおこなっていきます。



▲「搾乳できます」シンボルマーク

豊かな自然と活気あふれるまち

問 八街ブランドの創出は。

答 ブランドの創出には地域住民が誇りに思えるようなブランドを目指す必要があります。

一心の豊かさを感じるまち

市民の声を反映させることが重要です。さらに市内の企業や団体との連携も重要になりますので、企業と協力し、共同で商品開発を行うことでブランド価値を高めることができます。今後とも、本市の魅力を最大限に引き出す八街ブランドの創出に努めていきます。

問 少子化・人口減少に伴う学校の在り方は。

答 令和7年度、中学校区ごとに各学校のPTAや外部の有識者の方たちをお招きして、地区別懇談会を開催する予定です。この懇談会では、地域の現状と課題に加え、本市における学校の将来像についてもご意見をお聞きし、これを踏まえて、学校の在り方についての検討を進めていきます。

個人質問

残念無念、
イベント会場整備凍結

桜田 秀雄



質問動画

「イベント会場整備事業」

問

長年の懸案だった八街駅北口の市有地活用策について、前回の市長選挙という一大イベントを経てイベント広場として整備することが決まり、令和6年に設計業務、令和7年に整備することになっていたが。

答

財政状況から、総合的に判断し、予算の計上を見送りました。



▲八街駅北口市有地

「コンパクトシティ」

問

近年の住宅地開発と住宅建設の推移は。

答

令和元年度住宅の着工建設は170棟、令和2年度は200棟、令和3年度は22

5棟、令和4年度は272棟、令和5年度は192棟です。

問

八街市は線引きされていないため乱開発を許し、ライフラインの整備に大きな影響を与えた。よって、ライフラインの整備区域に住宅建設を誘導するコンパクトシティを基本にした街づくりを提唱している。成果はいかがか。

答

下水道整備区域に5年間で595戸、そのうち家庭用住宅が586戸です。

「道路事業」

問

市道五区25号線、三区42号線の整備促進は。

答

市道五区25号線は排水未整備区間、三区42号線の整備促進は現在、下水道敷設工事中で、財政状況を勘案しながら進めていきます。

その他の質問

- ◆空き家バンクの廃止
- ◆ドギーズアイランド将来計画

個人質問

市民と共に築く地方創生

木村 由希子



質問動画

「のりあいタクシー」

問

エリア制撤廃または大幅な共通乗降場の拡大が必要不可欠だと考えるが、今後の見直しについての考えは。

答

共通乗降場所については、要望の多い施設を中心に変更すること、医療施設のすべてが共通乗降場所となるように見直しの準備を進めています。

「地ビール造りで町おこしを」

問

冬から春の畑の有効活用について、「二条小麦」を作付けし、地ビール造りに、副産物は畜産業界の飼料に活用してはいかがか。ヤチボコリの防除、農家の所得向上、飼料の高騰対策及び畜産の地域ブランド化、地域産業活性化、雇用の創出など、様々な問題の解決につながると思います。ビールの材料は二条小麦、ホップ、酵母、水は、ほぼ市内で調達で



きるものです。外郭団体をつくるなど、市が率先して運営し、官民連携で助成金や交付金を活用し、ビール特区を取得していただき、大きく6次産業化を進めていってはどうか。

答

一般的には、6次産業化等により農林漁業者等の経営改善に向けた支援を行うとともに、いろんな面での支援をすると思が発表しております。こうした情報をもっとしっかりと取り組みながら、6次産業化に向けて、さらに研究します。

個人質問

八街市の魅力と防犯対策

後藤 祐樹



質問動画

— SNSによる魅力発信 —

問 SNSの取り組み状況は。

答 市公式LINE、X、インスタグラムがあります。

LINEについては受信登録が必要なことからターゲットを市内在住者として、市内の情報を中心に発信しています。Xについては、拡散性に優れていることから、市内外の方が多く集まるイベント等を中心に発信していることに加え、閲覧した方が面白い、広めたいと感じるような投稿を行っています。インスタグラムについては、市内外のピーアールイベントの状況を投稿しており、画像や動画を中心とした記事となっています。

— 防犯カメラ —

問 令和7年度の設置予定地は。

答 防犯カメラについては、千葉県からの補助金を活用



▲防犯カメラ

その他の質問

◆防犯マップの配布

して、毎年、1基ずつ計画的に設置しています。設置場所の選定条件は、撮影映像に公道が2分の1以上映っていることや警察署との協議を行うことが求められています。令和7年度の設置場所については、補助金の交付決定後、速やかに警察と協議を行っていきます。

個人質問

消防問題

やちまた21 加藤 弘



質問動画

— 消防問題 —

問 消防機庫の耐用年数と建て替えにかかる費用は。

答 木造が22年、軽量鉄骨造が19年、重量鉄骨造が47年

です。建替え費用は、直近の算出では総額3千500万円です。

問 消防車両の耐用年数と新車両の導入金額は。

答 消防車両の耐用年数は特に公表されていません。令和6年度に導入した第14分団の消防車両の購入金額は、2千2

80万円です。

問 車両の走行距離は、2、3万キロメートルと少ない

ので、傷みの激しいモーター類やタンクなどの部品交換による、消防車両の延命化の検討は。

答 消防車両の機装メーカーに確認したところ、ポンプ

本体は約280万円。交換費用は、約300万円かかるとのことです。現在財政状況が大変厳しい中で、消防車両の延命化を

図る方法については、今後、メーカーに相談し、消防車両の延命化を調査研究していきます。



問

八街中学校で行われた総合防災訓練に約70名の中学生が参加していた。中学生の参加は防災教育の面でも大変良かったと思うが、教育長はどのように受け止めたのか。

答

強制ではなく、自由意志で参加を求めたところ、70人もの生徒が参加してくれました。訓練と一緒に参加することで自分たちも災害時には避難所の設営や避難の当事者であるという意識が芽生え、将来、八街市で社会人となったときに生かされると考えています。

個人質問

市民によりよい街づくり

誠和会 小川 喜敬



質問動画

一 八街市総合防災訓練

問 今後の取り組みは。

答 八街市総合計画2025に掲げる基本計画に基づき、市民と行政が協力し、市民の生命・財産を守るため、災害に強い体制づくりを目指します。

引き続き、各小学校区単位で避難所の開設・運営訓練を主な内容とした効果的な総合防災訓練を実施し、その成果や課題を検証するとともに、今後も地域社会全体で防災意識を高め、地域防災力の向上に努めます。令和8年2月には実住小学校区を対象とした総合防災訓練を八街中央中学校で実施する予定です。



▲総合防災訓練

一 ひきこもり家族交流会

問 ひきこもり家族交流会・家族教室の現状は。

答 ひきこもり状態にある方を支えている家族を対象に、令和5年度からひきこもり家族教室を、令和6年度からひきこもり家族交流会をそれぞれ年6回開催しています。ひきこもり家族教室は、精神科の医師や心理士を招き、基本的な知識や当事者との関わり方を学ぶことを目的としており、ひきこもり家族交流会は、家族同士が悩みの共有や情報の交換を行える場と位置づけています。それぞれ隔月で行うことで、参加者の知識の向上や孤独の解消を図っています。開催については、広報やちまた、八街市公式LINEやXによる周知を図り、徐々に参加者も増えており、今後も事業の充実に努めます。

ひきこもり家族交流会・家族教室の現状は。ひきこもり状態にある方を支えている家族を対象に、令和5年度からひきこもり家族教室を、令和6年度からひきこもり家族交流会をそれぞれ年6回開催しています。ひきこもり家族教室は、精神科の医師や心理士を招き、基本的な知識や当事者との関わり方を学ぶことを目的としており、ひきこもり家族交流会は、家族同士が悩みの共有や情報の交換を行える場と位置づけています。それぞれ隔月で行うことで、参加者の知識の向上や孤独の解消を図っています。開催については、広報やちまた、八街市公式LINEやXによる周知を図り、徐々に参加者も増えており、今後も事業の充実に努めます。

個人質問

活力あるまちづくり

誠和会 小山 昌弘



質問動画

一 農業振興策

問 農業者支援センターの進捗状況は。

答 令和6年4月、農政課内に農業者支援センター係として係員2名を配置し、本年1月に農業者支援センター設置要領を定め、業務等の明確化を図り、農業者支援センター看板の掲示及び相談室の設置を行いました。

来年度に向けた新規就農者の支援は。令和7年度においては、八街地区指導農業者並びに農業士会と連携を図り、就農希望者を幅広く受け入れる、新たな農業体験事業を検討しているところです。

問 本市の6次産業の計画は。

答 農産物の栽培から加工販売までを一貫して行う6次産業化の取り組みは、農業による地域の活性化を図っていく上で、有効な手段であり雇用の拡大、経済の活性化にもつながります。本市では6次産業化の支援のため、令和2年3月にワイン特区を取得しました。これに合わせて県の補助事業を活用し、八街産ぶどうを使用したワイナリーがオープンし、本市の新たなブランドとなるよう支援をしてきました。農業の活性化を図り、稼げる農業を目指し、雇用の確保など地域経済の活性化につなげていきます。



その他の質問

- ◆北総中央用水
- ◆市有地
- ◆教育問題

財政危機を乗り越えよう！

八街市議会は、八街市最大の財政危機に対して2つの発議案を提出しました。
今後も未曾有の財政危機に対して、議会としてできることを行っています。

発議案第1号

政務活動費の交付に関する条例の特例に関する条例の一部改正

市議会議員の調査研究などの経費として交付する政務活動費を、令和7年度は次のとおり減額します。

政務活動費

月額2万5千円 → 月額2万円
(年合計30万円 → 年合計24万円)

これにより、議員1人あたり年間6万円、議員全員で年間114万円の削減となります。

発議案第2号

市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

常任委員長3人と議会運営委員長1人の報酬を1万円減額し、一般議員と同額とします。

委員長報酬

月額36万5千円 → 月額35万5千円

これにより、期末手当も含めた委員長1人あたりの報酬は年間16万8,300円、合計67万3,200円の削減となります。

請願2件を審査しました

3月定例会では、次の2件の請願を上程し、各委員会において審査しました。

請願第7-1号 訪問介護基本報酬の引き上げと、介護報酬の再改定などを求める請願書

文教福祉常任委員会において、請願者の意見陳述を行い、議員間討議を行ったところ、より深く審査を行う必要があることから、閉会中の継続審査としました。

請願第7-2号 政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める請願書

総務常任委員会において、議員間討議を行い、委員会において不採択、本会議においても不採択と決定しました。

次回6月定例会日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
5/25	26	27	28 本会議 定例会開会	28	30	31
6/1	2	3 本会議 一般質問	4 本会議 一般質問	5 本会議 一般質問	6	7
8	9	10 本会議 議案質疑	11	12 委員会 総務	13 委員会 文教福祉	14
15	16 委員会 経済建設	17	18	19	20 本会議 定例会閉会	21

会議開会予定時刻 ※本会議・委員会…午前10時

※予告なく変更になる場合があります。

※：パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧になれます。



編集後記

大きなランドセルを背負う新1年生を微笑ましく見守る季節となりました。

議会では、新年度の予算を審議する3月定例会が開催されました。

誰もが安心して暮らせるまちへ。子どもたちの未来を守るまちへ。

ひとりひとりの議員が真剣に取り組みました。

これからも市民の皆さまが身近に感じてもらえるような開かれた議会を目指して頑張ってまいります。

広聴広報特別委員会委員 角 麻子